

入札説明書及び設計図書等に対する質問回答書

工事名：法面補修工事（2026-北・山手）		問合せ日：2026年4月28日	回答日：2026年5月8日
記載箇所	質問	回答	
1. 設計図(46/60)	1. 鷺谷工区設計図の平面図に仮設防護柵が図示されていますが、断面図および数量表に記載がありません。(設計書3-2(2)数量総括表P2/2)本工事の施工対象であれば、数量計上ならびに断面図、構造図の図示をお願いします。	1. 鷺谷工区の仮設防護柵については、【阪神高速道路株式会社 土木工事標準積算基準 第1編 第2章 工事価格 3-8 安全費】として共通仮設費(率)に含まれる仮設防護柵です。	
2. 特記仕様書 3-3-7	2. 他団体管理通路を施工ヤードとして使用する計画となっています。(図面46/60)本工事を施工中、他団体の車両や歩行者の通行があるのでしょうか。	2. 緊急時以外は車両や歩行者の通行はないとお考え下さい。	
3. 特記仕様書 3-3-8	南西側に位置する他団体管理の法面構造物との取り合いの構造が不明です。取り合い部の構造を図示をお願いします。	3. 現時点においては、取り合い部の構造詳細については不明です。現地調査および関係機関協議の結果、施工が必要となった場合は、設計変更します。	
4. 特記仕様書 3-1-1	鷺谷工区の掘削は、バックホウによる機械掘削となっています。バックホウの諸元(平積もしくは、山積容量)をご教授ください。	4. バックホウの諸元については、貴社にてお考え下さい。	
5. 特記仕様書 3-1-1	鷺谷工区の法面を機械で掘削時、法面から他団体管理通路までの土砂運搬方法をご教授ください。	5. 工事ヤード内への土砂運搬方法としては、人力運搬でお考え下さい。	
6. 特記仕様書 6-1 1)	法面工事を施工する範囲の伐採は、技術提案の対象となるのでしょうか。	6. 法面工事を施工する範囲の伐採が、施工時における第三者に対する配慮に該当すれば、技術提案の対象になるとお考え下さい。	